

左から右へ



ご覧くださいーあの日あの時のまち、ひと、しぜん
見 な ね
懐かし写真館『MINANE☆足利』



秘書広報課・☎201107

市内で撮影された古い写真を本紙に掲載する不定期連載企画。

今回は、入所・入園の季節に合わせ、昭和の春に開所した市内一部の保育所の様子をご紹介します。

当時も今と変わらず、元気であどけない子どもたちの姿が写し出されています。



▲昭和50年4月に開所した、きた保育所



▲昭和53年4月に開所した名草保育所(令和3年閉所)



▲昭和54年4月に開所した、わたらせ保育所

4・5月施設の休館日

施設名	4月	5月
市民プラザ	19日(火)	17日(火)
市民プラザ別館	19日(火)	17日(火)
総合運動場	毎週月曜日	毎週月曜日
市民体育館		
市立美術館	毎週月曜日 1日(金)～3日(日)	毎週月曜日 6日(金)、31日(火)
草雲美術館	毎週月曜日 1日(金)	6日(金)、9日(月) 16日(月)、23日(月) 30日(月)、31日(火)
史跡足利学校	20日(水)	18日(水)

4月29日(金)～5月8日(日)は参観時間を午後6時まで延長
※受付は午後5時30分まで。

施設名	4月	5月
市立図書館	毎週月曜日 28日(木)	毎週月曜日 26日(木)、31日(火)
東幸楽荘 ※一部利用制限あり。	毎週日曜日 23日(土)	毎週日曜日 3日(火)、21日(土)
西幸楽荘 ※一部利用制限あり。	毎週日曜日 16日(土)	毎週日曜日 5日(木)、11日(水) 31日(火)
北幸楽荘 ※一部利用制限あり。	毎週日曜日 18日(月)	毎週日曜日 6日(金)、12日(木) 27日(金)
生涯学習センター ・市民活動センター	18日(月)	16日(月)
さいこうふれあいセンター		
移住・定住センター (Aidacco)	毎週水曜日	毎週水曜日

※新型コロナウイルス感染症の影響で、一部利用を制限している場合があります。

左から右へ

市立図書館

〒326-0801 足利市有楽町832
☎④18881・FAX④3200

春だよ♪ 『いきもの』の本フェスタ!

時 4月21日(木)～5月22日(日)内
『こどもの読書週間』にあわせ、子ども向けの本や普段公開していない飛び出す絵本などを展示



▲昨年度の様子

おはなしの会

《共通》申事前申し込み不要※赤ちゃんの時間①を除く。

▶絵本の時間

時 毎週水曜日/午前11時内 絵本の読み聞かせ講
▷第1・3水曜日＝小林静子さん▷第2・4水曜日＝前田幸江さん▷第5水曜日＝図書館職員対幼児とその保護者定先着8組

▶赤ちゃんの時間

①心と身体を整える呼吸ヨガ
時 4月14日(木)/午前10時30分 講 hibi-yoga-Ayakoさん対おおむね1歳までの赤ちゃんとその保護者定先着10組申
4月1日(金)から電話で同館※1人で複数人分の申し込み不可。

②絵本の読み聞かせ

時 4月21日(木)/午前10時30分 講 図書館職員対おおむね1歳までの赤ちゃんとその保護者定先着8組

▶おはなし会

時 毎月第1土曜日/午後2時30分内 民話や昔ばなしの語り講 おはなしコロリン対幼児から大人まで定先着10組

▼市立図書館のつづき▼

▶たのしいお話し会

時 毎月第2土曜日/午後2時内 民話や昔ばなしの語り講 足利おりひめ民話の会対幼児から大人まで定先着10組

▶楽しい読み聞かせ

時 毎月第3土曜日/午後2時30分内 絵本の読み聞かせ講 読み聞かせ・あおぎり対幼児から大人まで定先着10組

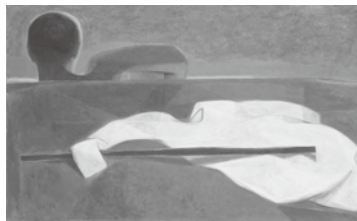
▶本を楽しむ会

時 毎月第4土曜日/午前11時内 本の読み聞かせ講 柿澤順子さん対幼児とその保護者定先着10組

市立美術館

〒326-0814 足利市通2-14-7
☎④3131・FAX④3133

生誕110年 かづき 香月泰男展



▲『草上』1950年 香月泰男美術館蔵

時 4月5日(火)～5月29日(日)/午前10時～午後6時※入館は午後5時30分まで。料▷一般＝710円▷高校・大学生＝500円※中学生以下は無料。20人以上の団体は2割引き。

《企画展概要》

香月泰男(1911～74)は日本の洋画界に大きな足跡を残した画家です。みずみずしい抒情をたたえた作品により順調なスタートを切りましたが、戦争に駆り出され、終戦後シベリア抑留の憂き目に遭います。戦後の『シベリア・シリーズ』は生涯の代表作です。

▼市立美術館のつづき▼

本展は、各年代の代表作をはじめ関連素描など約150点で構成されます。『シベリアの画家』にとどまらない香月の多彩な全体像を紹介し、初期から晩年を貫く本質に迫ります。

企画展関連イベント

▶開催記念対談

『香月作品の魅力語る』
時 5月3日(火)/午後2時出 川崎市岡本太郎美術館館長・土方明司さん、小山登美夫ギャラリー代表・小山登美夫さん定30人 料 無料※展覧会には要観覧券。
申 事前に電話で同館

▶学芸員によるイベント

《共通》料要観覧券申事前申込不要※各開始時間に同館受付集合。
▷鑑賞ワークショップ＝時 4月17日(日)/午後2時対小学生以上
▷ギャラリートーク＝時 4月23日(土)、5月22日(日)/午後2時

草雲美術館

〒326-0816 足利市緑町2-3768
☎②13808・FAX②13808

草雲の春 桃源郷

時 4月2日(土)～5月29日(日)/午前9時～午後4時 料 220円※中学生以下無料。20人以上の団体は170円。

《企画展概要》

『桃源郷』は、中国の詩人・陶淵明『桃花源記』に描かれている桃林に囲まれた平和で豊かな別天地、理想郷に由来しています。草雲が描いた『桃源郷』の数々、そして桃や桜などの春の花鳥図など関連作品も紹介します。